

教育長からのメッセージ

児童生徒・保護者、町民の皆さまへ

「困難な時ですが、皆で乗り切りましょう。」新聞の読者投書欄を読んでいると目にとまった言葉です。あるスーパーの入り口に張り出されていた張り紙だそうです。「買い物外出もできるだけ控えます。」と結ばれていました。

児童生徒・保護者の皆さまには、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、2月のお別れ遠足中止から始まり、3月からの臨時休業をはじめとして、卒業式の中止（卒業証書授与の会として実施）や入学式など節目となる大切な行事についても規模縮小、時間短縮などの対応をさせて頂きました。その時々において、児童生徒・保護者の皆さまには、これまでにない大変な思いを強いることになり、申し訳ない気持ちでいっぱいです。この間、様々な願いをして参りましたが、多大なるご理解とご協力を賜っていますことに、心より御礼と感謝を申し上げます。

また、2月27日の総理大臣の「一斉学校臨時休業」の発表や4月7日の近隣府県の「緊急事態宣言」、4月16日の「全国一斉緊急事態宣言」による和歌山県対象等、一日一日変化する中で、その都度、臨時休業の延長（5月6日まで）や対応をしてきました。

児童生徒の皆さんには、4月20日に登校日を実施しましたが、学校に登校できずにつらく不安な日々を過ごしていることと思います。保護者の皆様方におかれましても、様々なご心配とご不安をお持ちのことと思います。学校も子どもたちの健康や体力、生活や学習面等に心配しながら、電話やメール連絡、学習課題作成等に取り組んでくれています。引き続き、きめ細やかな対応を心がけて参ります。教育委員会としても、学習面の支援として、各学校へ自学用インターネット教材を紹介するなど準備を進めているところです。今後も教育委員会と学校と連携を密にして、臨時休業中の子どもたちへの支援を全力で行って参ります。ご家庭でもご協力をお願い致します。

また、学校再開に向け、教育委員会と学校、教職員が一丸となって感染防止対策や学習活動への準備等を進め、学校再開時には、安心して登校して頂けますように努めて参ります。

すべては、子どもたちの健康・安全と町民の健康、命を守ることを第一に、優先しての対応であることをご理解の上、多くの皆さま方にご協力を頂いていますことに感謝を申し上げます。今回、これまでの御礼と感謝をお伝えしたく教育長メッセージを発信させて頂きました。引き続き、子どもたち、ご家族、町民の皆さま方の感染防止のために、ご協力をお願い申し上げます。「困難な時ですが、皆で乗り切りましょう。」

令和2年4月22日

印南町教育委員会教育長 平尾 潔司